

<No21 : 地図編集>

次の 1～5 は、国土地理院発行の 1/25,000 地形図の、真位置に編集描画すべき地物の一般的な優先順位について示したものである。最も適当なものはどれか。次の中から選べ。

優先順位 (高)

優先順位 (低)

1. 電子基準点 → 道路 → 一条河川 → 行政界 → 建物
2. 一条河川 → 電子基準点 → 建物 → 道路 → 行政界
3. 電子基準点 → 一条河川 → 道路 → 建物 → 行政界
4. 一条河川 → 電子基準点 → 道路 → 行政界 → 建物
5. 電子基準点 → 一条河川 → 建物 → 道路 → 行政界

<No22 : 地図編集>

図 22 は、電子国土ポータルとして国土地理院が提供している図（一部改変）である。次の文は、この図に表現されている内容について述べたものである。明らかに間違っているものはどれか。

次の中から選べ。

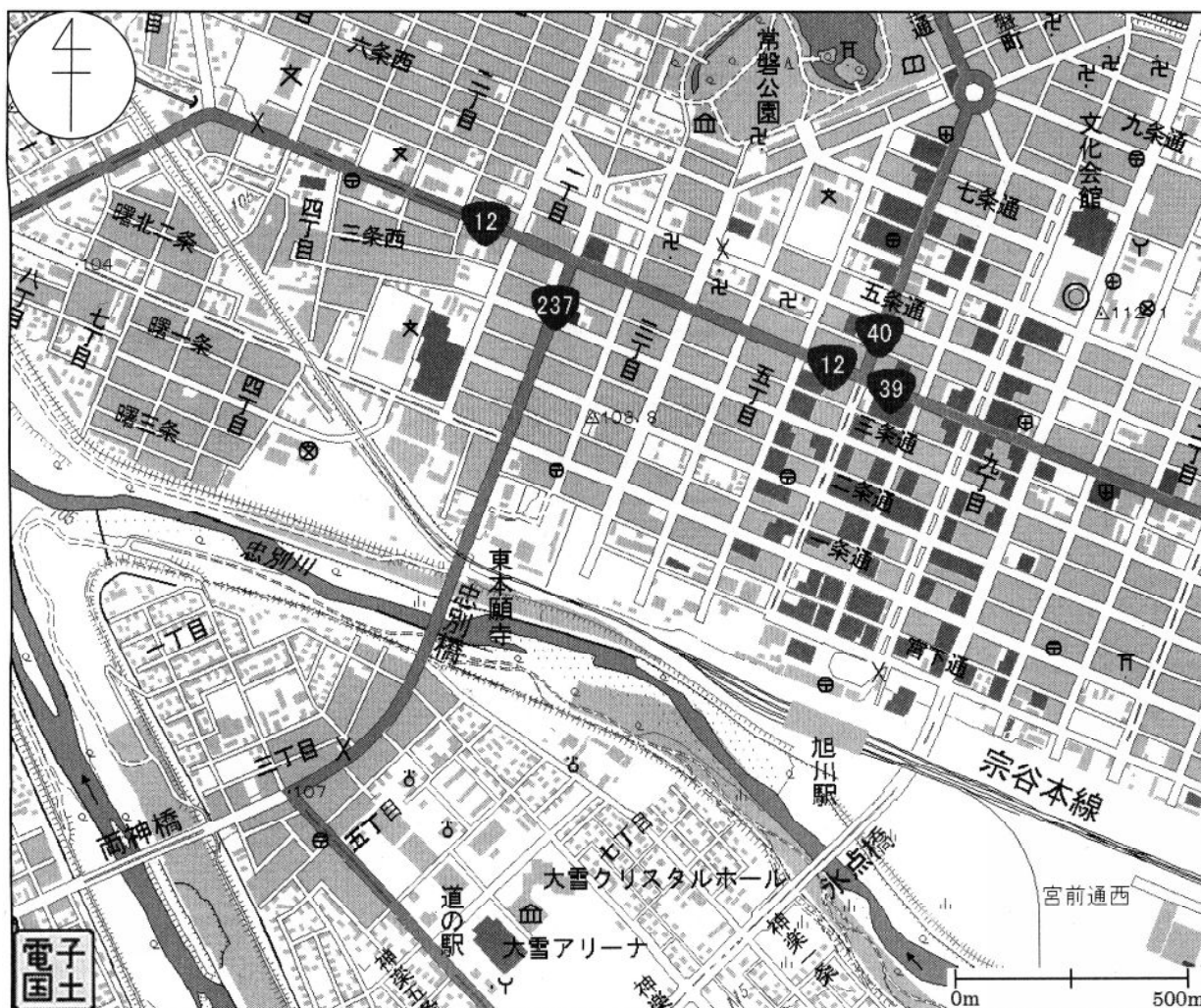


図 22

1. 両神橋と忠別橋を結ぶ道路沿いに交番がある。
2. 常磐公園の東側には図書館がある。
3. 旭川駅の建物記号の南西角から大雪アリーナ近くにある消防署までの水平距離は、およそ 850 mである。
4. 図中には複数の老人ホームがある。
5. 忠別川に掛かる二本の橋のうち、上流にある橋は氷点橋である。

<No23 : 地図編集>

次の文は、我が国で一般的に用いられている地図の投影法について述べたものである。明らかに間違っているものはどれか。次の中から選べ。

1. ユニバーサル横メルカトル図法 (UTM 図法) を用いた地形図の図郭は、ほぼ直線で囲まれた不等辺四角形である。
2. ユニバーサル横メルカトル図法 (UTM 図法) は、中縮尺地図に広く適用される。
3. 各平面直角座標系の原点を通る子午線上における縮尺係数は 0.9999 であり、子午線から離れるに従って縮尺係数は大きくなる。
4. 平面直角座標系は、横円筒図法的一种であるガウス・クリューゲル図法を適用している。
5. 平面直角座標系は、日本全国を 19 の区域に分けて定義されているが、その座標系原点はすべて赤道にある。

<No24 : 地図編集>

次の文は、ラスタデータとベクタデータについて述べたものである。明らかに間違っているものはどれか。次の中から選べ。

1. ラスタデータは、ディスプレイ上で任意の倍率に拡大や縮小しても、線の太さを変えずに表示することができる。
2. ラスタデータは、一定の大きさの画素を配列して、写真や地図の画像を表すデータ形式である。
3. ラスタデータからベクタデータへ変換する場合、元のラスタデータ以上の位置精度は得られない。
4. ベクタデータは、地物をその形状に応じて、点、線、面で表現したものである。
5. 道路中心線のベクタデータをネットワーク構造化することにより、道路上の2点間の経路検索が行えるようになる。